

第1回消費生活講座

『魚が消える』

海洋資源から震災後の漁場状況まで、今後の魚食事情を考えます。

日時 6月3日(金)午前10時～正午
会場 ゆとろぎ小ホール

※直接会場へお越しください。

定員 252人(先着順)

講師 上田勝彦さん(農林水産省・水産庁加工流通課課長補佐)

【プロフィール】長崎大学水産学部を卒業後漁師を経験し、NHK「あさイチ」、テレビ東京「ソロモン流」などに出演。自ら調理も披露し、魚食普

及のため幅広く活動している。

保育

対象 1歳半～未就学児

定員 10人(先着順)

費用 50円(おやつ代)

主催 羽村市消費生活センター運営委員会

申込み 5月31日(火)午後5時までに、電話で消費生活センターへ

問合せ 消費生活センター ☎555-1111



野鳥観察会 「季節のふらふらと6月の野編」

トリたちの恋の季節がやってきました。青葉茂る草花丘陵で、耳を澄ましてトリたちのラブソング(さえずり)を聴いてみませんか。

日時 6月4日(土)午前8時30分～10時30分(小雨決行)

観察場所 草花丘陵(郷土博物館↓草花丘陵ハイキングコース↓郷土博物館)

定員 30人(先着順)

※小学生以下は保護者の付添いが必要。

参加費 無料

講師 鈴木君子さん(日本野鳥の会・奥多摩支部)

持ち物 筆記用具、双眼鏡(持っている方)、飲み物、帽子、雨具

※履きなれた靴で参加してください。

申込み・問合せ 5月17日(火)午前9時から、電話または直接郷土博物館へ ☎558-2561

シリーズ

地域で子どもを育てる

青少年対策地区委員会の紹介

第2回

青少年対策西地区委員会

「子どもたちの元気を糧に」

私たち西地区委員会は、青梅線の西側中央に位置する7町内会(田ノ上第1・2・3、間坂第1・2、宮地、美原)からなり、羽村西小学校区の子どものための健全育成を目的として活動しています。

羽村市青少年対策地区委員会の合同行事で行う稲作体験では、根がらみ前水田が西地区内にあることから、苗取りや田植え、かかし立て、稲刈り、脱穀などで準備段階から中心的な役割を担っています。

独自の活動としては、羽村市少年少女球技大会の前段で西地区球技大会を行います。この大会でチームの団結力を高めることで、市の大会では常に優秀な成績を収めています。

また、8月の終わりに羽村西小学校の校庭で、西小金管バンドを中

青少年対策地区委員会は、「羽村市青少年問題協議会」の附属機関として、青少年問題に関する施策を具体化するため、市内7つの小学校区ごとに設置しています。

心に、小作台小・一中、そして多くの演奏団体を招き、「星空のコンサート」を行っています。20年以上続いているこの活動が子どもたちを成長させ、羽村第一中学校吹奏楽部の東京および全国での優秀な成績に結びついていると自負しています。

西地区最大の行事が、正月に宮の下運動公園で行われる「どんと焼き」です。各町内会、年末から杉の葉取り、竹取りに始まり、新年を迎えるとたくさん子どもたちが参加して塚作り、まゆ玉作りを行います。当日は、式典、塚の「おたきあげ」、熾き火でまゆ玉を焼いて食べ、1年の無病息災を祈ります。

活動の様子は、広報誌「かかし」に掲載し、地区内の各家庭に配布しています。また、独自にホームページも開設しています。

私たち西地区委員会は、子どもたちから元気をもらい、楽しませてもらうことを糧に活動しています。

問合せ 児童青少年課児童青少年係

男女平等に関する研修事業参加補助制度

市では、男女平等に関する意識を高め、女性と男性が社会のあらゆる分野に対等なパートナーとして参画できる男女共同参画社会の実現を目指しています。

男女平等に関する研修事業への参加者に対して、その参加費用の一部を補助します。

補助対象事業

- 日本女性会議への参加
- 国立女性教育会館における研修事業

応募資格

- 市内在住で研修事業の参加が確定した方
- 研修参加当日20歳以上の方
- 積極的な研修意欲があり、本事業で得た経験を生かし、男女共同参画社会の実現および推進に協力できる方

補助内容

参加負担金の一部

※補助金は研修参加後に支給します。

応募方法

研修参加1週間前までに、各研修の参加決定通知書と印鑑を持参し、直

接企画課企画担当へ

※応募方法について詳しくは、問い合わせてください。

※応募者多数の場合は、過去に補助を受けたことのない方を優先し、抽選します。

【補助制度対象研修のご案内】

国立女性教育会館が開催する男女共同参画推進研修

日時 6月20日(月)～22日(水)

会場 国立女性教育会館

(埼玉県比企郡嵐山町)

補助対象人数 3人(申込者多数の場合は抽選)

申込方法 6月6日(月)までに、直接国立女性教育会館へ

※参加申込書は、市役所3階企画課窓口で配布します。

※国立女性教育会館ホームページから申し込むこともできます。

問合せ 補助制度に関すること：企画課企画担当／研修

に関すること：独立行政法人 国立女性教育会館事業

課 ☎ 0493-16216

724

市内の保育施設などの利用を

市内には、認可保育園のほかに、認定こども園、認証保育所、家庭福祉員(保育ママ)といった保育施設があります。ぜひ、利用してください。

認定こども園

国が推進している制度で、幼稚園、保育園、認証保育所が、その機能を変えずに、就学前の教育・保育・子育て支援サービスを総合的に提供する施設です。

- あすなる：教育・子育て支援サービスを提供
- 多摩学院幼稚園：0～2歳児の保育・3～5歳児の延長保育・子育て支援サービスを提供
- 五ノ神幼稚園：3～5歳児の延長保育・子育て支援サービスを提供

認証保育所

東京都独自の制度で、市内に3か所あります。

家庭福祉員

保育士や幼稚園教諭の資格を持つ家庭福祉員が、自宅で家庭的な保育を行っています。

対象 市内在住の0歳(生後8週以上)～3歳未満の乳幼児

保育時間 午前8時30分～午後5時30分を原則として1日9時間(日曜日、祝日、年末年始を除く)

保育料 月額3万3000円

※このほか、食事・おむつ代などは実費負担です。

共通

※いずれの施設も利用者との直接契約により入所決定されます。

※保育料・空き状況などは、直接各施設へ問い合わせてください。

問合せ 保育課保育係

■ 家庭福祉員一覧

氏名	住所	電話番号
関口 れつ子	羽加美 1-20-11	554-7279
原 文子	羽中 1-1-11	554-9457
清水 由美子	羽東 1-28-30	555-6041
中山 加代子	羽西 2-7-1	555-6952
青木 明子	羽中 1-5-14	554-7232
もり森 田照子	栄町 1-8-86	578-2052
もり森 のり典子	神明台 3-32-12	555-9265

■ 認定こども園一覧

施設名	所在地	電話番号
あすなる	小作台 1-6-32	570-1558
多摩学院幼稚園	緑ヶ丘 1-15-8	554-6023
五ノ神幼稚園	緑ヶ丘 1-10-10	554-6878

■ 認証保育所一覧

施設名	所在地	電話番号
チュールップ保育所	双葉町 2-14-15	554-0102
どんぐりの家保育所	神明台 3-3-12	579-1215
あすなる(認定こども園)	小作台 1-6-32	570-1558